

## 要 請 事 項

介護業界の人材不足は依然として高止まり状態が続いており(有効求人倍率3.87倍 2022年11月 全職業1.35倍)、深刻な人材不足により現場の介護従事者は心身ともに疲弊している状態です。また、若い世代の入職者が少なく、介護職の高齢化が進んでいることから、働く側から介護保険制度が崩壊してしまう危険性があり、このままでは増え続ける高齢者が必要な介護サービスを受けることができない「介護難民」が増加する可能性があります。

介護人材の確保・定着のための最大の処方箋は処遇改善しかありません。そして、介護従事者が希望と誇りを持って働き続けられることが、介護保険制度の維持・発展に寄与するとともに、ご利用者に良質なサービスを届けることができると考えています。

また、介護報酬改定のたびに加算・減算等が増え、利用者・家族をはじめ介護従事者も理解することが困難な状態となっています。介護従事者が、高齢者の自立支援に資するための適切なサービス提供を行うためには、誰もが理解できる簡素で納得性のある制度であるべきと考えます。

こうした観点から、私たちは2024年度介護報酬改定にあたって、下記の要請を行います。

1. 介護従事者が、介護の仕事を安心・安定して永く続けることが出来る水準に介護報酬を設定してください。
2. ご利用者・ご家族そして介護従事者が、理解し納得できるよう簡素な仕組みの介護報酬を設定してください。

※署名は消えないボールペンで、住所は都道府県からご記入をお願いします。

※記入された個人情報是要請活動以外の利用および弊組で保存することは一切ありません。

NO	氏 名	住 所
1		都 道 府 県
2		都 道 府 県
3		都 道 府 県
4		都 道 府 県
5		都 道 府 県
6		都 道 府 県
7		都 道 府 県
8		都 道 府 県
9		都 道 府 県
10		都 道 府 県

私は、署名用紙に記入された氏名・住所を要請として大臣に提出する目的で使用することに同意します。

## <署名活動ご協力のおお願い>

私たちUAゼンセン日本介護クラフトユニオン(以下NCCU)は、介護業界で働く者の処遇と社会的地位の向上を目的として、企業(会社・法人)の枠を超えて組織している職業別労働組合です。おかげさまで、多くの組合員、経営者から活動に対する理解を賜り、現在は66 法人とユニオンショップ協定(従業員全員がNCCUに加入するとした協定)を締結し、介護事業に従事する組合員約8万7千名で働きやすい職場の実現に向けて労使で取り組むとともに、介護業界の健全な発展のために国や行政に対して様々な対応を行っているところです。

介護業界は現在、「人材の確保」が喫緊の課題であり、人材不足により働く側から介護保険制度が崩壊しかねない深刻な事態に直面しています。これまでも、NCCUでは処遇改善こそ人材確保への最も有効な手段の1つとの考えから、「介護報酬単価の見直しにあたっては、希望と誇りの持てる処遇を実現できる介護報酬水準となるように見直しをしていただきたい」として、関係審議会への意見表明・提言をはじめ、厚生労働省への要請活動、さらに関係議員を通じての国会対策を行ってまいりました。

また、今夏には2024年度介護報酬改定に向けて、厚生労働大臣に『介護報酬改定に係る要請書 一介護人材確保のために一』を提出する予定です。そしてこの要請を補完すべく『介護従事者が、介護を生涯の仕事として、生活設計が描ける処遇を実現できる介護報酬水準』を実現し、介護業界の更なる発展を目指すため、NCCU組合員のみならず、ご賛同いただける方々にご協力を賜り、『50万人署名活動』を展開することにいたしました。

そこで大変にお忙しいところ恐縮ですが、趣旨をご理解の上、署名活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

署名をお願いする方  
賛同していただける方すべて

目標筆数  
50万筆以上  
※FAX による提出は受け付けておりませんのでご承知おきください。

その他

- ① 署名は必要事項を記載してください。
- ② 署名いただける方の年齢は問いません。また代理署名も可能です。
- ③ 記入された個人情報や署名活動以外に使用することは一切ありません。
- ④ 署名用紙が足りなくなる場合は、コピーしていただくか、組合ホームページから署名用紙をダウンロードして印刷してください。

## 前回の成果

2021年度の改定前にも署名を集め、52万筆の署名を厚生労働大臣宛に提出しました。

その結果、介護報酬は0.70%(金額換算で約840億円)、引き上げられ

- ・ 新型コロナウイルスなどへの感染症対策が強化された
- ・ 文書負担軽減や手続きの効率化が図られた
- ・ 介護職員の処遇改善や職場環境の改善に向けた取組が推進された

等の成果がありました。

また、2022年10月には臨時の介護報酬改定が行われ、介護職員等ベースアップ等支援加算が新設。介護従事者の処遇が、また一步全産業平均に近づきました。

誰もが安心して暮らせる社会のために

署名へのご協力をよろしくお願い致します。